



TITLE:

当所の活動

AUTHOR(S):

CITATION:

当所の活動. 木材研究・資料 1985, 20: 223-227

ISSUE DATE:

1985-02-28

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/51536>

RIGHT:

当 所 の 活 動

(1983年8月～1984年7月)

講 演

京都大学公開講座“木材の科学”(第2回)

(昭和58年8月17日～19日, 宇治, 京都)

農学部林産工学教室と共催(中学・高校教員を対象)

I 「木材の科学」概論

越島哲夫: 木材の化学——成分と化学的利用

則元 京: 木材の物理的性質

西本孝一: 映画「しろあり」

ほか林産工学教室2名

II 分属セミナー

木材化学部門: 木材成分の分析と化学的利用

木材物理部門: 木の機能と情緒の係わり

木材防腐防虫実験施設: 木材の生物劣化とその防止

木質材料部門: 間伐材の利用——積層材料への転換

ほかに林産工学4講座

繊維学会夏季セミナー

(昭和58年8月24日, 岡山)

樋口隆昌: 木材の爆砕とその応用

日本しろあり対策協会: 建築物保存対策ゼミナール

(昭和58年8月25日, 京都)

西本孝一: 防蟻用材料と薬剤

日本しろあり対策協会: 昭和58年度しろあり防除施

工士資格第二次指定講習会

(昭和58年8月29日, 大阪)

高橋旨象: 腐朽に関する実務的知識

角田邦夫: 防除剤に関する実務的知識

角田邦夫: 防除処理に関する実務的知識

日本木材加工技術協会中部支部講演会

(昭和58年9月19日, 名古屋)

西本孝一: ヒラタキクイムシ・シロアリの生態とその防除方法

上野村講演会

(昭和58年9月25日, 群馬)

野村隆哉: 山村振興のための地場産業のあり方

第29回熱帯林業セミナー(南洋材の見分け方)

(昭和58年9月28日, 大阪)

島地 謙: 南洋材の組織の機能と形態——南洋材識別のための基礎知識——

第28回リグニン化学討論会

(昭和58年10月7日～8日, 札幌)

加藤 厚, 東 順一, 越島哲夫: ヘミセルロース・リグニン結合体に関する研究(その10) バガス Björkman LCC の性質

梅澤俊明・樋口隆昌: *Phanerochaete chrysosporium* による β -O-4 及び β -1 型二量体の分解における $^{18}\text{O}_2$ の取り込み

昭和58年度日本木材学会レオロジー研究会

(昭和58年10月13日, 筑波)

則元 京: 木材のレオロジー研究の推移

日本木材加工技術協会第1回年次大会

(昭和58年10月14日, 東京)

川井秀一, 佐々木 光, 中路 誠, 槇山信助, 森田清司: 軽量ボードのプレススケジュールと厚さ方向の比重分布

京都大学市民講座—自然と生命

(昭和58年10月29日, 京都)

島地 謙: 木は語る

全国緑化フェア講演会

(昭和58年10月29日, 大阪)

野村隆哉: 森と木と人とのかかわりについて

KCC フォーラム

(昭和58年11月7日, 京都)

野村隆哉: 木とクラフトと文化

昭和58年度全国竹の大会(竹の有効利用に関するシンポジウム)

(昭和58年11月8日, 山口)

野村隆哉: 良竹材の材質の指標について

第13回木材の化学加工研究会シンポジウム

(昭和58年11月12日, 筑波)

則元 京: プラスチック化木材フィルム物性

朝日新聞森林文化協会森林浴シンポジウム

(昭和58年11月15日, 神奈川)

野村隆哉: 木と人とのかゝわり

セミナー: 化学工業の新しい原材料を探る

(昭和58年11月15日～16日, 大阪)
樋口隆昌: 未来の有機資源—リグノセルロース
北摂技術家庭科教育研究会
(昭和58年11月16日, 大阪)
野村隆哉: 学校教育の中での木工のあり方
木材科学講座: 住宅木質部材の耐久性とその試験法
(昭和58年11月18日, 大阪)
石原茂久: 木材および木質材料の耐火性能とその試験法
高橋旨象: 防腐・防蟻処理木材の耐久性とその試験法
国民森林会議“木の文化”シンポジウム
(昭和58年11月23日, 大阪)
野村隆哉: 森と木と人とのかゝわり
日本しろあり対策協会全国大会特別講演
(昭和58年11月24日, 名古屋)
西本孝一: シロアリ防除と薬剤
昭和58年度 埋蔵文化財発掘技術者専門研修(遺物保存科学課程)特別講義
(昭和58年11月24日, 奈良)
島地 謙: 木材組織の観察
京都府教育委員会, 高等学校美術・工芸科教育講座
(昭和58年12月13日～14日, 京都)
野村隆哉: 教育の中での木とのかゝわりについて
第6回全林野地本幹部労働学校
(昭和59年1月20日, 大阪)
野村隆哉: 全林野に対する期待と批判
日本木材加工技術協会製材木工部会, 木材加工機械・工具部会講演会
(昭和59年1月24日, 東京)
佐々木 光: 中国における木材工業事情
枚方市技術家庭科教育研究会
(昭和59年1月25日, 大阪)
野村隆哉: 木工と手仕事の意味について
大阪府民懇談会, 林業分科会
(昭和59年1月26日, 大阪)
佐々木 光: 木材加工・利用の将来
日本木材保存協会: 第1回木材保存講座
(昭和59年2月1日, 東京)
西本孝一: 薬剤処理製材等の安全性試験方法と解説
角田邦夫: 木材防蟻剤の防蟻効力試験方法と解説

昭和58年度エネルギー特別研究“生物エネルギーの利用と開発”成果発表会
(昭和59年2月3日, 大阪)
越島哲夫・東 順一: マイクロ波を用いる酵素糖化
北海道林産試験場研修講演会
(昭和59年2月8日, 旭川)
高橋旨象: 接地木材の腐朽と諸外国における防腐処理の現状
日本しろあり対策協会関西支部: 昭和58年度しろあり防除施工士検定試験講習会
(昭和59年3月7日, 大阪)
高橋旨象: 腐朽に関する知識
角田邦夫: 防除剤に関する知識
日本材料学会木質材料部門委員会・講演会
(昭和59年3月9日, 京都)
伊東隆夫: ノースカロライナ, テキサス両大学での研究生活を終えて
第34回 日本木材学会大会
(昭和59年4月3日～5日, 名古屋)
I 研究発表
I-1 講演発表
今村祐嗣・足立昭男・西本孝一: 産地別ヒノキの耐朽・耐蟻性
角田邦夫・西本孝一・伏木清行: 新規防かび剤の性能(3)—防かび効力の経時的変化—
西本孝一・伏木清行・太田芳和: 防腐合板中の IF-1,000分析方法について
角田邦夫・西本孝一: 表面処理における木材防腐薬剤の防腐性能
高橋旨象・西本孝一: ナミダタケに対する薬剤の室内効力試験方法(土壌処理)
土岐宏俊・高橋旨象・西本孝一: シロアリの階級分化に及ぼす幼若ホルモン類縁体の影響
木村泰男・筒井信夫・井上倫平・西本孝一: クロルデン処理工場等での環境濃度調査
石原茂久: 木質材料の防火処理に関する研究—屋外暴露された防火処理合板の2～3の性質について
湊 和也・則元 京: ホルマール化による水分吸着特性の変化
師岡淳郎・則元 京・山田 正: シアノエチルセル

- ロースの物性
- 南 正院・石原茂久・佐々木 光：湿潤接着剤を用いた配向性ボードの研究（Ⅱ）
- 川井秀一・佐々木 光・則元 京：静電場を用いた配向性ボードの製造（Ⅶ）—配向トルクに影響を及ぼす因子—
- 加藤 厚・東 順一・越島哲夫：ヘミセルロース・リグニン結合体に関する研究（その11）—フェルラ酸の結合したオリゴ糖の構造—
- 片山健至・河合真吾・藤枝昇一・十河村男・樋口隆昌：アリールグリセロール- α , β -ジアリールエーテルの合成と微生物分解
- 波部 豪・島田幹夫・梅澤俊明・樋口隆昌：重水素標識した β -O-4 型 リグニンモデル化合物の酵素的分解反応
- 島田幹夫・波部 豪・梅澤俊明・樋口隆昌・岡本忠：チトクローム P-450 モデル触媒によるリグニンモデル化合物の炭素—炭素結合切断反応
- 梅澤俊明・樋口隆昌：Phanerochaete chrysosporium による β -エーテルの開裂機構について
- 棚橋光彦・玉淵敬子・樋口隆昌：爆砕木材に関する基礎的研究（Ⅳ）—リグニン及びヘミセルロースの構造変化—
- 矢沢 到・森田和良・西島 靖・棚橋光彦・樋口隆昌：爆砕リグニンの抗変異原性
- 東 順一・越島哲夫：マイクロ波照射前処理による木材糖化（その3）—マイクロ波照射針葉樹リグニンの構造—
- 棚橋光彦・後藤俊幸・玉淵敬子・樋口隆昌・原田浩：爆砕木材に関する基礎的研究（Ⅲ）—セルロース結晶構造の変化—
- 首藤勇一郎・岡村圭造・則元 京：セルローストリプロピオネートの結晶構造
- 前川英一・松田 康・越島哲夫：ジアルデヒドセルロースを用いる酵素の固定化
- 夜久富美子・田中龍太郎・村木永之介・藤嶋 静・越島哲夫：セルラーゼ間の相互作用について
- 藤嶋 静・夜久富美子・越島哲夫：木材糖化における酵素の回収再利用（2）—セルロースとアカマツ木粉分解時のセルラーゼの挙動—
- 村木永之介・夜久富美子・越島哲夫：微粉碎木粉の酵素分解（6）—ボールミル粉碎の効率化について—
- 東 順一・越島哲夫：マイクロ波照射前処理による木材糖化（その2）—マイクロ波照射によるブナの酸糖化—
- 牧野良平・黒田宏之・島地 謙：針葉樹カルス組織の形態観察
- 坂本正弘・角谷和男：ポプラ培養カルスの細胞電位
- 黒田宏之・牧野良平・島地 謙：ポプラ樹幹の試験管内培養—形成層活動の維持—
- 伊東隆夫・R. Malcolm Brown, Jr.: セルロースミクロフィブリルの形成—タマゴバロニアをモデルとして—
- 伊東隆夫・R. Malcolm Brown, Jr.: セルロースミクロフィブリルの形成に及ぼすタンパク合成阻害剤の影響
- 野村隆哉・山田 正：実生モルソウチクの経年変化
- 黒田宏之・島地 謙：繊維長計測におけるマイコンの利用
- 黒田慶子・島地 謙：コンピュータによる広葉樹材識別システムの開発
- 黒田宏之・牧野良平・島地 謙：顕微測光におけるマイコンの利用
- 小林好紀・今村祐嗣：熱気およびマイクロ波乾燥によるベイスギ材の細胞形態の変化
- 青木 務・今田晃一・則元 京：マイクロ波加熱による木材の曲げ加工—繊維方向曲げ加工材の水分回復（Ⅱ）—
- 矢野浩之・山田 正：木材の音響的性質（1）—不均質構造の影響について—
- 矢野浩之・山田 正：木材の音響的性質（2）—音響スペクトルによる評価—
- 小野晃明・則元 京：楽器用木材の動力学的性質の異方性
- 則元 京・寺沢 真・大釜敏正：木材の放射方向のヤング率と壁構造
- Ⅰ—2 展示発表
- 三木直久・島地 謙・伊東隆夫：針葉樹シュートにおける維管束の発生過程（Ⅲ）
- 佐々木 光 ほか12名：林産学の研究・教育の現状分析と今後のあり方についての総合的研究（Ⅰ）

—教育—

佐々木 光・川井秀一・中路 誠・槇山信助・森田

清司：軽量ボードの製造技術に関する研究(Ⅰ)

—パーティクルの樹種と厚さがボードの材質に
及ぼす影響—

今村祐嗣・西本孝一：壁体モデルによる木質ボード
の蟻害実験

佐々木 光 ほか12名：林産学の研究・教育の現状
分析と今後のあり方についての総合的研究(Ⅱ)
—研究—

Ⅱ 研究会・部会会

西本孝一：防蟻薬剤の現状と将来

越島哲夫：木材酵素糖化—その前処理と酵素系—

KCC フォーラム

(昭和59年5月20日, 京都)

野村隆哉：木のはなし

第39回 京都大学木材研究所創立40周年記念講演会
(昭和59年5月23日, 大阪)

山田 正：木の文化・木の科学

越島哲夫：木材構成多糖の本質とその利用の方向

島地 謙：木材生物の未来を考える

特別講演

鈴木 明：木材産業イノベーションの方向を探る—
木材高度有効利用と先端技術の結合—

機械学会関西支部研究会

(昭和59年6月15日, 大阪)

越島哲夫：バイオマス燃料の問題点

**兵庫県木材工業技術研究会：木材の防腐・防虫技術
講習会**

(昭和59年6月19日, 神戸)

角田邦夫：防腐に関する基礎的知識と処理

**大阪府中学校技術・家庭科研究会, 昭和59年度総会
及び講演会**

(昭和59年6月21日, 大阪)

野村隆哉：学校教育の中での木とのかゝわりあい

第3回先端材料技術フォーラム

(昭和59年6月26日, 大阪)

樋口隆昌：木材資源の有効利用の方向及び最近のト
ピックス

第8回“木材の実用知識”講習会

(昭和59年6月28日～29日, 東京)

佐々木 光：合板・パーティクルボードなどの面材
料の利用の方向

第12回国際炭水化物シンポジウム

(昭和59年7月1日～7日, ユトレヒト)

T. KOSHIJIMA, T. WATANABE and J. AZUMA: New
Method for Isolation of LCC and Its Struc-
tural Analysis by using DDQ

京都府立婦人教育会館教養講座

(昭和59年7月25日, 京都)

野村隆哉：木のおもちゃについて

特別講義 (非常勤講師)

駒嶺 穆：植物の培養系における通導要素の分化

(昭和58年12月19日～20日)

深田栄一：木材と生物物理

(昭和59年2月3日)

人事往来・その他

西本孝一：高耐久性木材開発研究部門の教授に配置
換(昭和59年4月11日)

石原茂久：「耐火木質材料の製造と性質に関する研
究および資料の収集」(文部省在外研究員), 昭
和58年9月1日～10月31日, ドイツ連邦共和
国, スイス連邦共和国, スウェーデン王国, 連合
王国

佐々木 光：「南京林学院において木質材料の研究
開発に関する講義」昭和58年10月6日～11月1
日, 中国

樋口隆昌：「インドネシア国立科学研究所と木研と
の共同研究に関する討議」昭和59年2月3日～
11日, インドネシア国

山田 正：「日本インドネシア国共同研究, 木材お
よび木材残渣の特質解明と有効利用」昭和59年
3月31日～4月10日, インドネシア国

越島哲夫：「第12回国際炭水化物シンポジウムに出
席, 発表」昭和59年6月30日～7月9日, オラ
ンダ国

G.F. LEATHAM (アメリカ合衆国林産物研究所研究
員) 昭和58年9月7日, 講演及びリグニンの微
生物分解について討議のため来所

I. REID (カナダ, 植物工学研究所研究員) 昭和58

- 年 9 月 8 日, リグニンの微生物分解についての
討議のため来所
- 盧 運桂 (中国科学院木材工業所助理研究員) 昭
和58年10月 3 日～4 日 木材の研究内容の見学
と討議のため来所
- D. ECKSTAIN (ハンブルグ大学木材研究所木材生物
部門教授) 昭和58年10月 4 日 講演及び木材生
物部門での研究討議のため来所
- O. SUCHSLAND (ミシガン州立大学森林学科教授)
昭和58年10月24日 木質材料部門, 木材物理部
門及び木材防腐防虫実験施設の訪問のため来所
- N. KAHAR (インドネシア国立科学研究所物理研究
所副所長) ほか 2 名 昭和58年10月27日, イン
ドネシア国立科学研究所 (LIPI) における木
材物理研究室設置に伴う協議並びに LIPI と
木研との共同研究に関する協議のため来所
- I. VONGKALUANG (カセサート大学 林学部 助教授)
他 1 名 昭和58年11月 1 日, 木材見学のため来所
京都商工会議所木材部会 25名 昭和58年11月16日,
木材研究所見学のため来所
- N. KAHAR (インドネシア国立科学研究所物理研究
所副所長) 昭和58年11月26日～12月26日, イン
ドネシア国立科学研究所 (LIPI) における木
材物理研究室設置に伴う協議並びに LIPI と
木研との共同研究に関する協議のため来所
- 張 建団長ほか 5 名 (北京林学院林業教育視察団)
昭和58年12月 5 日, 大学運営に関する討議, 見
学のため来所
- 李 鐘潤 (慶北大学校農科大学林学科副教授) 昭和
59年 2 月 9 日, 木材の爆砕についての討議のた
め来所
- R. MÖRCH (スウェーデン林産物研究所) 昭和59年
2 月28日, 木研の化学関係部門の見学並びにリ
グニンの化学及びその利用についての討議のた
め来所
- 京都建築工業協同組合西陣支部, 代表古川修ほか10
名 昭和59年 3 月13日, 木材研究所見学のため
来所
- V. MALLARI, Jr. (FPRDI, College, Laguna, フ
ィリピン), 昭和59年 4 月 7 日, 材鑑調査室見学
近畿四国合板工業組合30名, 昭和59年 5 月11日, 見
学のため来所
- E.L. ELLWOOD (ノースカロライナ州立大学森林資
源学部長) ほか 1 名 昭和59年 5 月19日, ノー
スカロライナ州立大学科学技術視察団の一員と
して, 研究所の見学並びに日米の木材科学のあ
り方についての討議のため来所
- 甲賀木材青年経営者協議会15名, 昭和59年 5 月30
日, 見学のため来所
- M. YAP (国立シンガポール大学化学科) 昭和59年
6 月18日, リグニンの微生物分解爆砕, バイオ
マス変換などについての討議並びに見学のため
来所
- 李 景林団長ほか 4 名 (中国木材規格視察団) 昭和
59年 6 月22日, 木材規格に対する技術交流, 意
見交換および所内見学のため来所
- Y.-Y. LINKO (ヘルシンキ工科大学化学科) 昭和59
年 7 月27日, 木材及びセルロースの微生物化学
的利用に関する情報収集のため来所
- Bambang Subiyanto (LIPI, インドネシア国立
科学院, 物理研究所研究員) 昭和59年 7 月27日～9
月14日, 共同研究のため木質材料部門に留学